

給食・惣菜・弁当づくりの現場で、



多発！

滑る床、急ぐ手元。慣れた作業が事故になる



給食、惣菜、弁当製造等の業種を取り巻く労働災害発生状況の概要

『他の業種よりケガに遭いやすいてホント！？
給食・惣菜・弁当づくりの現場の現状』

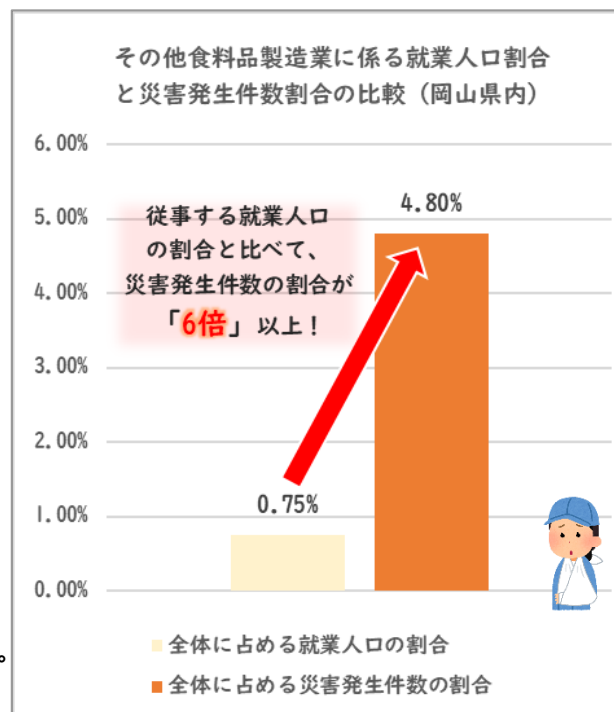
県内では、給食事業や惣菜、弁当製造などの「その他の食料品製造業」で約6,500人の方が働いています。

この業種で発生する休業4日以上労働災害は年間約110件あり、毎年およそ60人に1人がケガをしています。

参考として、県内の全産業では同じようなケガをする方は毎年380人に1人、製造業全体では270人に1人、建設業全体で275人に1人となっています。

この業種では、全産業平均の約6.5倍、製造業・建設業平均の約4.5倍の労働災害が発生しています。

身近な作業の中にも、思わぬ危険が潜んでいます。
日々の作業を振り返り、自分の身を守る行動を意識しましょう。



実際にどのようなケガが起きているのか？（裏面へ続く）

油跳ね、お湯はねなど高温物との接触

事例① 食材を油で揚げていた際、跳ねた油が長靴の中に入り火傷した。

事例② 高温の食材を入れてミキサーにかける際に、蓋をするのを忘れて稼働したため内容物が飛び散り身体に付着した。



【災害の主な原因】

- ・保護具（エプロン・アームガード）の未着用
- ・長靴内部への油や湯の進入
- ・油断、確認不足（慣れ、未熟練、焦り）

機械への挟まれ・巻き込まれ災害

事例① 成型機に食材を投入する際に、回転する羽に手指が接触して巻き込まれた。

事例② 機械に不具合（目詰まり等）が発生したため、電源スイッチを落とさず除去していたところ可動部に接触して受傷した。



【災害の主な原因】

- ・機械可動部への覆い等の未設置
- ・機械を動かしたまま清掃・点検
- ・経験不足、慌て、未熟練、思い込み

包丁等の刃物による切創災害

事例① 包丁で玉ねぎを切ろうとしていた際に、刃が入らないため力を入れたところ、包丁が滑り、添えていた手に刃が接触した。

事例② スライサーへの刃の取付け作業中に、刃に手指が接触して切創を負った。



【災害の主な原因】

- ・包丁の刃の滑り、切れ味の不良
- ・素手での刃物の取扱い（保護具未使用）
- ・材料の滑り ※玉ねぎ、キャベツが多い
（材料特性に応じた注意の不足）

通路等での転倒による災害

事例① 食材を取りに行く際に、通路上の代車に足が引っかかり転倒した。

事例② 食材の入った鍋を持って、廊下を歩いていた際に、目の前の段差に気が付かずにつまづいて転倒した。



【災害の主な原因】

- ・路面状態の不備（濡れ・油・段差など）
- ・不適切な履物（靴裏の減り、かかと履き）
- ・不適切な行動（小走り、視界不良）

動作の反動による災害（腰痛など）

事例① 濡れた路面で転倒しそうになり、転ばないように踏ん張った際に腰をひねり受傷した。

事例② 20kgの食材の移動を継続して行っていたところ、違和感とともに腰に痛みが生じた。



【災害の主な原因】

- ・重量物の繰り返し運搬
- ・痛みを我慢して作業を継続
- ・急な動作（振り向き、踏ん張り）

その他（熱中症、化学物質による薬傷など）

事例① フライヤー前で水分補給をせず作業を続けていたところ、熱中症を発症した。

事例② オープンの洗浄中に強アルカリ性の洗浄剤が皮膚に付着し化学熱傷を起こした。



【災害の主な原因】

- ・フライヤー前での長時間作業
- ・洗剤中の有害成分の認識不足
- ・適切な保護具の未使用

高温物（油・湯）による火傷を防ぐ🔥

必ず守る行動

- 高温作業時は保護具を着用する
（長靴・長エプロン・耐熱手袋）
- 鍋・容器の洗浄は冷えてから！
- 高温物の運搬・移し替え作業は慎重に

覚えておくこと

👉 火傷は一瞬の油断で重症化する

機械への挟まれ・巻き込まれ災害を防ぐ⚙️

必ず守る行動

- 機械は正しい用途・方法で使用
- カバー・ガードは外さない
- 清掃・点検前は必ず電源OFF



NG行動

- ❌ 機械を動かしたまま清掃・点検



覚えておくこと

👉 機械への挟まれ・巻き込まれは重症化リスク大！

刃物等による切創災害を防ぐ🔪

必ず守る行動

- 刃物作業は「集中」して行う
- 包丁・スライサーは定期的に手入れする
- 必要に応じて切創防止手袋を使う

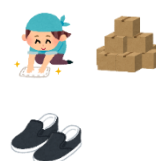
覚えておくこと

👉 刃物事故の多くは慣れた作業中に起きる

転倒災害を防ぐ⚠️

必ず守る行動

- 床の水・油はこまめに除去
- 通路に物を置かない
- 滑りにくい作業靴を履く



覚えておくこと

👉 転倒は急ぎ作業・足元不注意で起きる

動作の反動（腰痛など）を防ぐ🏹

必ず守る行動

- 荷物は小分け・台車を活用
- 前屈・ひねり姿勢は避ける
- 無理せず、痛みを我慢しない

覚えておくこと

👉 無理を続けるとケガは重くなる

その他の災害（熱中症、薬傷）を防ぐ🌡️

必ず守る行動

- 屋内でも水分・塩分補給
- 室温28℃以上は要注意
- 洗剤・消毒剤は用法用量を守る



覚えておくこと

👉 見えない危険（熱・化学物質）にも注意

職場の安全 セルフチェックシート

今日一日を無事に終えるために「こうする!」宣言

私は

します!

↓ 以下のチェック結果を踏まえて一日の安全目標を考えてみましょう!

前日までの作業を思い出し、できている項目に ✓ を付けましょう。
✓ が付かない項目は、今日一日の安全目標にしましょう。

切創災害を防ぐ



刃物作業のときには
作業に集中している

切創災害を防ぐ



包丁・スライサーは手入れ
された状態で使っている

機械災害を防ぐ



機械の清掃・点検は、
電源を切って行っている

やけど等の災害を防ぐ



高温の油・湯を扱う作業では
必要な保護具を着けている

転倒災害を防ぐ



床に水・油・物が放置され
ていない

転倒災害を防ぐ



通路に荷物や台車が出て
いない

転倒災害を防ぐ



滑りにくい作業靴を履い
ている

腰痛を防ぐ



重い物を無理して持ったり、
無理な姿勢で作業していない

熱中症を防ぐ



こまめに水分・塩分を取っ
ている

化学物質による災害を防ぐ



洗剤・消毒剤は、用法・用
量を守って使っている

確認不足・油断を防ぐ



周囲と声かけ・合図をして
から作業している

その他



体調が悪い・無理だと感
じたまま作業していない

このチェックシートは、あなた自分の身を守るためのものです。
慣れ・油断を排除するためにも毎日欠かさず確認しましょう!

